



1月 図書館だより

令和5年1月
栃木南中学校



明けましておめでとうございます。

冬休みはゆっくり過ごせましたか。今年も図書室をたくさん利用していただけるよう努めていきますので、よろしくお願いいたします。



★★★冬休み特別貸出本の返却について★★★

1月13日(金)までに

図書室前の 返却ボックス か 図書室カウンター へ

★ 12月 クラス別貸出冊数 ★

1年1組	8冊
1年2組	10冊
1年3組	13冊
2年1組	18冊
2年2組	6冊
2年3組	34冊
3年1組	10冊
3年2組	26冊

★2学期に多く読まれた本★

- 📖 まんが 世界の歴史
- 📖 美しい鉱物
- 📖 かがみの孤城……映画でも話題ですね
- 📖 怪談 5分間の恐怖
- 📖 スライム倒して300年、
知らないうちにレベルMAXになっていました
- 📖 いじめ 心の中がのぞけたら……短いけど心にしみるまんがです
- 📖 戦争は女の顔をしていない
- 📖 ぼくはイエローでホワイトで、ちょっとブルー
- 📖 君色パレット 多様性をみつめるショートストーリー など

まだ読んでない本があったら、あなたも読んでみませんか？

🍀 図書委員のおすすめ本 🍀

1年 飯沼友香さんのおすすめ

女生徒（乙女の本棚シリーズ） 太幸 治

この本は何か大きな出来事があるわけではないのですが、一人の少女の目まぐるしく変化する思考や心情が、流れているように書かれています。

思春期の少女の想いが、読んでいる人によく伝わってきます。少女を描いたさし絵もとても素敵です。



1年 小倉悠世 さんのおすすめ

怪談 5分間の恐怖（シリーズ） 中村まさみ

この本には、まれに面白い話もありますが、怖い話が多く、怖いものが好きな人にはもってこいの本です。この本の怖さは、短い話や長い話のどちらもありますが、最後まで読んで意味が分かったときの“怖さ”です。今は冬ですが、怖い話を読んでみませんか？



1・2月の展示



1月23日より、
図書委員に選んでもらった本の展示を行います。テーマは

- ・主人公は中学生（高校生）
- ・恋愛
- ・勉強になる本
- ・読むところが温かくなる本
こころがリラックスできる本
です。

新着本も入りますので、お楽しみに!!



新着図書案内



さばの缶づめ 宇宙へいく



福井の名産「よっぱらいサバ」の缶づめが、宇宙食として宇宙へ旅立った！高校生が作った宇宙食。開発にはそこには12年にわたる物語があった。

まんがで名作
ロウソクの科学

長田 馨



現在でも活躍する科学者たちの多くが、少年のころに愛読した名著『ロウソクの科学』が、コミックとなって登場。実験装置やその経過なども、一目で理解できます。さらに、ファラデーの生い立ちから晩年までをも紹介。世界的な名著を読みやすいこの本で、読んでみてください。

子どもたちにしあわせを
運ぶチョコレート 白木 朋子



チョコレートはカカオ豆からつくられ、わたしたちおいしさとしあわせを届けます。でも、カカオ畑では、たくさん子どもたちが過酷な労働を強いられる

ているって知っていますか？

NPO や日本の企業が力を合わせ、児童労働をなくす活動が始まっています。

君色パレット (1, 2, 3)
多様性みつめるショートストーリー

(1) ちょっと気になるあの人
(2) いつも側にいるあの人
(3) SNS で繋がるあの人
多様性をテーマに、主人公と様々な距離間の人たちとの物語を収録した作品集。



知らなかった!

おなかのなかの赤ちゃん図鑑

増崎 英明



生まれる前は誰もがたったひとつの受精卵。受精卵ができるまで、そしてそこからどうやって人の形になっていくのか、本書ではその不思議な時系列で解説。写真とイラストをたっぷり用い、おなかのなかのようすがイメージしやすく、調べる学習にぴったり!

小説 すずめの戸締まり 新海 誠



高校生の鈴芽は「扉を探してる」という青年を追って、山中の廃墟へ。そこには、白い扉が開かれていた。その向こう側からは災いが訪れてしまうため、開いた扉は閉めなければいけないのだという。不思議な扉に導かれ、すずめの“戸締まりの旅”がはじまる。

映画化されました

ラーゲリ 〈収容所から来た遺書〉

辺見 じゅん



日本に戻れず、シベリア抑留中に死んだ仲間の遺書を、ソ連の厳しい監視網をかいくぐり、驚くべき方法で日本へ持ち帰った男たちがいた。漫画です。

見て、知る、サステナブル

はじめての脱炭素 すなだゆか



「ビジュアルとストーリーの力で、難しいことをわかりやすく」をコンセプトに、ストーリーに合ったイラストで全ページを展開。2 ページ 1 テーマ、3 分で内容をつかめます。

色のひみつがすべてわかる!

すごすぎる色の図鑑 ingectar-e

色にはふしぎがいっぱい!毎日がカラフルになる色の秘密。この本では、色が見える仕組みから、色から受けるイメージ、「色」にまつわるひみつをわかりやすく紹介!



ウクライナから来た少女

ズラータ、16歳の日記

ズラータ・イヴァシコワ

たとえ戦争から逃げても、夢からは逃げない。

全財産 16 万円を持って、単身日本に避難した 16 歳の少女の 140 日間の日記。



ワンダーランドに卒業はない

中島京子



子ども時代、だれもが異世界へと旅する時間を持つ。物語に没頭し、そんな経験をしたことはありませんか? 著者が昔読んだ本を改めて読み返し、みなさんにその本の魅力を紹介してくれます。

10歳から知りたい

バリアバリュー思考

自分の強みの見つけかた

垣内 俊哉

弱点(バリア)と思われがちな特性を「自分だけの価値(バリュー)」にするために必要な考え方が、漫画とイラストで学べる 1冊。



うちのネコ、ボクの目玉を
食べちゃうの?

:お答えします! みんなが
知りたい死体のコト

ケイトリン・ドーティ

著者は葬儀ディレクター。死のさまざまなあり方を社会に発信している。子供からの死や死体に関する質問に、自分の経験をふまえ、科学的見かたも示しながらわかりやすく答える本。



博士の長靴

瀧羽 麻子

気象(特に竜巻)の研究に生涯をささげた藤巻博士。実在の博士一家・四世代の歴史と、彼らとの出会いで変化していく人々の生きざまや家族の在り方を丁寧に描いた短編小説。



世界は「」で満ちている 櫻いいよ

中学1年生の由加に起きたこと・・・

世界は「楽しい」ばかりじゃない。世界に満ちているものが「愛」や「孤独」や「毒」なら、私たちはどうしたらいいの——?



品格語辞典

関根健一

言葉選びに迷ったとき、品格ある言葉=「品格語」への言い換えをサポートする辞典。「ヤバい」「ピンチ」「むかつく」——ふだん使ってしまう言葉を、改まった場面でも使える表現に言い換えると?



橋の上で

湯本 香樹実

学校帰り、ぼくはひとりで川の水を見ていた。そこに雪柄のセーターのおじさんがあらわれて、ふしぎなことをおしえてくれた。「耳をぎゅうっとふさいでらん」・・・

しんどいなと思うとき、やさしく寄り添ってくれる本。

